むこの男
古堂
徳次

伊勢物語

文政八年

西川春
新板

板元 仙鶴堂

へ13
2078
306

特
遠
2378
307

江南亭唐立作

歌川國安画

むかし男
古堂法次
伊勢を画

ふるゆき節海　仙鶴堂上梓

むかし男ありけり人のしまめ式めもきてむさくしかりけれどもぬきすてがたくてしばらくはのめきふかくめらまてみちのくに
女をばあはむとしけれどもえあはずなりにければ男いとなくてみけふりのたちのぼるをみてよめる
わたつみのかみのたくなみたちさわぐとはしらずやあまのもしほやきけむ
むかし男ありけりそのかたちをのこにてをとこもすなりけれどもこころはをんなにてをとこにもあらずをんなにもあらずいとをかしくてをとこにもあらずをんなにもあらずいとをかしくてをとこにもあらずをんなにもあらずいとをかしく

阿保親王の御子
業平朝臣
二條の后とこもふ
武藏の野の邊ゝ隱
執權時頼家臣
春日の前司
二方の行へ
編を尋る

櫻町中納言長將卿為
勅使至和田家

和田家の
奥女中
岩倉

風流
仲庭
芦雲
法師
有平
田中
秘藥と
服して
命を落

敬白
摩野雲山玄道
阿闍梨講擅
逆祈

和田家の老臣
春日前司
長行
奸計
を
もって
君を
欺く
うくるよ
花のそうこう
業平卿の落胤
花房丸

盜賊張本假は
古堂德司照國
婦女を求
婬を楽しむ

山城國
嵐山の
草庵を
結ぶ貞信尼
讀經を
念じる

時

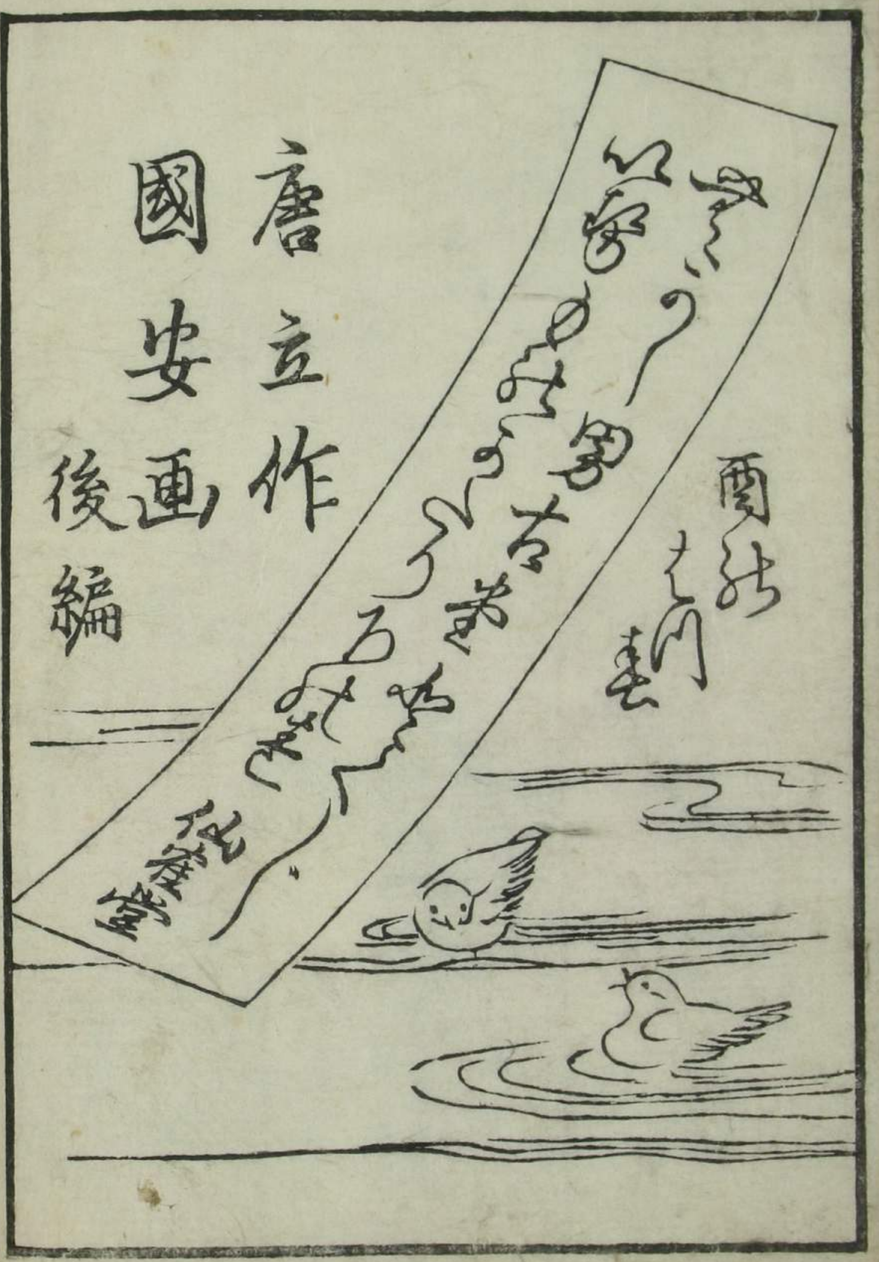
前
吾

江南亭唐立作
歌川國安画

乙酉新版

江南亭唐立作
哥川國安画

下冊


唐立作
國安画
後編

徳

朝日

文政八年乙酉新版

御免
日光御宮御参詣供奉御役人附袋入全一冊

新板 日本名所之繪 唐紙摺一枚 蕙齋鍬形絵眞筆

新撰 女古狀揃園生竹 大本半紙本 両品出来 高井蘭山編撰

早操自在 日光道中記 一枚摺 日光宮より江戸迄

蓑笠翁隨筆 玄同放言 初編 二編 共二冊 第三編 三冊 近刻

通油町 鶴屋喜右衛門 梓行

柳亭種彦戯筆 昔の遊女の心傳 百人一首 全一冊
還魂紙料 古画入 二冊出来 閑に考るに俳諧の句和歌の類 俳名さしこ引
廣益塵劫記 **懐中早割大全** 小本一冊 ありとあらゆる世の事利と字比てのせたり
新形染彩目録 前編出来 前北齋為一老筆 後編 近刻 ものくさ人の楽ざるのわらと百解
戯場役者 **似顔早稽古** 後編 十返舎一九編 全一冊 哥川豊国画
八文舎自笑評 三笑亭可楽 **役者評判記** 全三冊 当酉正月一回刊行
東都書肆 本町通東江戸自油町翠橋之西詰 **鶴屋喜右衛門版**

傾城水滸傳初編 全八冊 歌川豊国画 柳亭馬琴作
絲櫻花本朝女訓 全六冊 哥川豊国画 曲亭馬琴作
春小袖門松模様 全四冊 哥川国安画 山東京山作
屋上松緑百物語 全六冊 哥川豊重画 江戸通油町翠橋西 仙鶴堂 板
美艶仙女香 四冊 坂本氏 左甚五郎紅絹甚三 全六冊 歌川国貞画 柳亭種彦作
古堂徳次 **伊勢物語** 全四冊 哥川国安画 江南亭唐来作
當世職人尽 全六冊 柳亭種彦作 柳屋紅盛 雀屋白粉
唐人髭今昔 全六冊 哥川国貞画 柳亭種彦作

鶴屋喜右衛門